

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年2月25日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年2月25日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【6号機計装用空気圧縮機(B)後置クーラードレントラップ(※)の不具合について】 当直員が、6号機計装用空気圧縮機(B)後置クーラのドレントラップが吹き止まらないことを確認。 調査の結果、ドレントラップの動作不良と判断。 計装用空気圧縮機(B)のドレントラップのバイパス弁を調整することにより、計装用空気圧縮機(B)は運転継続が可能。 また、現在計装用空気圧縮機(A)は点検中であるが、その間は所内用圧縮空気系統をバックアップとするため、計装用圧縮空気供給に問題なし。 今後、当該ドレントラップを点検・修理予定。</p> <p>※ドレントラップ:圧縮空気内の水分を捕集、排出する機器</p>	GⅢ	2月19日
2	<p>【コンテナ運搬中における保管中のコンテナとの接触について】 協力企業作業員が、一時保管エリア(F)において、保管中のコンテナとフォークリフトにて運搬中の別コンテナが接触し、保管中のコンテナの鉄板を損傷したことを確認。 なお、当該コンテナの内容物は、損傷・飛散のないことを確認したが、当該コンテナの中身が雑可燃物であるため、防災シートで養生した。 今後、当該コンテナ内容物の詰替えを実施予定。</p>	GⅢ	2月21日